

博物館のイベント紹介 ～企画展「チャレンジ理科研究」、プラネタリウム夏編～

県立博物館

企画展「チャレンジ理科研究」

令和4年6月26日（日）から8月28日（日）まで、鹿児島県立博物館別館（宝山ホール4階）にて企画展「チャレンジ理科研究」を開催します。

この企画展では、小中学生が夏休みに取り組む理科に関する研究記録や昆虫・貝・植物・岩石の標本づくりについてのヒントやアドバイスを得ることができます。



【企画展ポスター】



【作品展示(昆虫)】

研究記録の展示では、令和3年度の小中学校の児童、生徒の優秀研究記録作品50点を展示しています。全ての作品を直接見ることができます。作品を見ることで、どのような研究記録にしたらいかなど、イメージをもつことができます。

また、作品テーマの見つけ方から調べ方、まとめ方など具体的な方法についてのパネル展示もあります。理科作品づくりに悩んでいる方は必見です。

標本づくりの展示では、製作の手順を分野別にわかりやすくパネルで紹介しています。博物館所蔵の優秀な標本作品も併せて展示しています。大変参考になる作品ですので、是非ご覧ください。

さらに、会場では研究の仕方や標本のつくり方についてまとめた冊子も無料で配布しています。パネル展示で紹介できなかった内容についても、詳しく掲載されています。持ち帰って、夏休みの作品づくりに役立ててください。

また、作品テーマの見つけ方から調べ方、まとめ方など具体的な方法についてのパネル展示もあります。理科作品づくりに悩んでいる方は必見です。

また、作品テーマの見つけ方から調べ方、まとめ方など具体的な方法についてのパネル展示もあります。理科作品づくりに悩んでいる方は必見です。

また、作品テーマの見つけ方から調べ方、まとめ方など具体的な方法についてのパネル展示もあります。理科作品づくりに悩んでいる方は必見です。

プラネタリウム夏編～夢とロマンの星空散歩～

令和4年6月8日（水）から9月11日（日）まで、鹿児島県立博物館別館（宝山ホール4階）で開催しています。



【天の川】



【夏の大三角】

夏の夜空を見上げると、夜空を2つに分けるように淡く白い帯が広がっているように見えます。これは、自ら光る星である恒星が集まった「天の川」です。天の川は私たちが住んでいる太陽系を含む「天の川銀河」の一部で、私たちは天の川の中で生活しています。このほかにも、番組では夏の星座の探し方やエピソードをたくさん紹介しています。

夏の代表的な恒星である、こと座のベガ（織姫星）とわし座のアルタイル（彦星）。天の川を挟んで輝くこの2つの恒星には、様々な星物語があります。星物語「奄美の七夕」では、奄美地方

に語り継がれる七夕のお話を投影します。

番組の最後には、特集として星空の地図である「星図」についても紹介しています。

是非、鹿児島県立博物館別館（宝山ホール4階）にお越しいただき、プラネタリウム夏編をお楽しみください。



【星物語「奄美の七夕」】